

草津行脚

～上野国散策日記～

令和参年 水無月吉日

心得

一、日々の疲れを癒すべし

都会の喧騒を一步離れ、心身ともに休養をとることで生活の質が高まるとともに、今後の業務への意欲向上につながり候

一、新たな発見をすべし

普段の日課を破ることで新たな発想の萌芽につながり候

一、旅に上下関係なし

やりたいこと、見たいもの、食べたいものを遠慮するべからず

一、無事に旅を終えるべし

自動車事故、紛失物をはじめ、怪我や病気など、注意を払っても払い過ぎることなどあらざるなり